

# 分析技術習得講座 受講生募集!

当センターの分析機器を利用し、分析技術習得講座を開催いたします。**分析サンプルは、参加者持ち込みを原則**とし、本講座受講後、準単独で分析を行うスキルを習得していただきます。

## 1) 表面と内部非破壊分析技術研修コース

製品(部品)内部の欠陥は、直接観察できないため通常の検査・分析では発見できません。しかも、経年変化や荷重などの要因で、製品(部品)の不具合に発展することもあります。

近年、X線CTの普及により非破壊による観察が可能と成りました。しかしながら、問題解決のためは電子顕微鏡(SEM)等により、内部の直接観察や成分分析をすることも重要です。

X線CT、電子顕微鏡(SEM)、レーザー顕微鏡等、当センターの分析機器を使って実習を行います。観測用サンプルを作製方法も学びます。

## 2) 微量、微小領域の異物の特定技術研修コース

近年、微量、微小異物もクレームとなっております。微量、微小異物は初見での種類の分類が困難なため、分析が遠回りする場合もございます。微量、微小異物の大まかな種類を判定し、正しい分析装置の選択を学びます。FT-IR、電子顕微鏡等、当センターの分析機器を使って実習を行います。

### ■開催日程と募集人員

研修コース	1回目	2回目	募集人員
1)表面と内部非破壊分析 時間:各回9:00-16:00	7月18日(木), 7月25日(木) *申込締切:7/11	8月22日(木), 8月29日(木) *申込締切:8/19	各回2名
2)微量、微小領域の異物の特定技術 時間:各回9:00-16:00	8月1日(木), 8月8日(木) *申込締切:7/31	9月12日(木), 9月19日(木) *申込締切:9/5	各回2名

### ■会場

公益財団法人 岩手県南技術研究センター

### ■講師

公益財団法人 岩手県南技術研究センター技師

### ■受講料

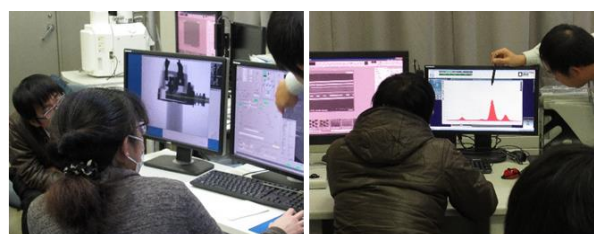
無料 (定員に成り次第締め切ります)

### ■申込方法

裏面の「受講申込書」に必要事項をご記入の上ファックスにて下記へお申し込みください。当センターホームページからも「受講申込書」はダウンロードできます。

### ■申込先・問合せ先

(公財)岩手県南技術研究センター 担当:菊地  
〒021-0902 一関市萩荘字高梨南方114番地1  
電話:0191-24-4688 FAX:0191-24-4689  
E-mail: [kikuchi@sirc.or.jp](mailto:kikuchi@sirc.or.jp)  
URL <http://www.sirc.or.jp>



X線CTによる非破壊観察

電子顕微鏡(SEM)による成分分析



顕微FT-IR分析装置による測定

蛍光X線分析装置による成分分析

◎本事業につきましては、参加された企業の皆様を対象に、岩手県による雇用状況に関するアンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

(令和元年度 岩手県 生産性向上と開発力強化による新産業参入事業)

# 分析技術習得講座 受講申込書

令和元年 月 日

次のことに同意し、下表のとおり受講を申し込みます。

○受講に関する連絡等に使用します。 ○この情報は目的以外に使用することはありません。

○収集したデータ処理などのため外部に委託することはありません。

<b>受講希望講座</b> □にレ印を付けてください。 ※選択制 ・ 複数選択不可		<b>【表面と内部非破壊分析】</b>	<input type="checkbox"/> 1回目	<input type="checkbox"/> 2回目
		<b>【微量、微小領域の異物特定技術】</b>	<input type="checkbox"/> 1回目	<input type="checkbox"/> 2回目
氏名 (ふりがな)		( )		
年齢	性別 (どちらかに○)	歳	男 ・ 女	
所属企業				
所属部署・役職				
所在地				
電話番号				
ファックス番号				
メールアドレス		当センターからの人材育成講座のご案内メール 不要 <input type="checkbox"/> *不要の場合はレ点		
職務経験		分析化学に関する業務歴を教えてください。 (経験がある場合は、経験年数と業務の内容を教えてください)  経験   なし あり ⇒ 経験年数       年 業務の内容  ( )		
※ご持参サンプルについての概要をご記入ください。				

この人材育成事業は、岩手県 生産性向上と開発力強化による新産業参入事業の補助金を活用し実施するものです。